

第4回

文化遺産防災シンポジウム

「伝統的建造物群保存地区の 防災に関する取り組み」

日時

2008年12月13日(土)
13:00-17:00

場所

立命館大学 衣笠キャンパス
創思館カンファレンスルーム

◎駐車場がございませんので公共交通機関をご利用ください。

事前申込不要
入場無料

13:00-13:15	開会の辞	土岐 憲三 (歴史都市防災研究センター センター長)
シンポジウム		
演 題		
13:15-14:15	京都市における文化財防災対策について	山内 博貴 (京都市消防局総務部 企画課長)
14:15-14:25	休憩	
14:25-14:55	南丹市美山町北地区の防災	大窪 健之 (立命館大学理工学部 教授)
15:00-15:30	近江八幡市八幡地区の防災	山崎 正史 (立命館大学理工学部 教授)
15:30-15:40	休憩	
15:40-16:10	篠山市篠山地区の防災	成田 雅俊 (篠山市教育委員会 社会教育・文化財課)
16:15-16:45	檀原市今井地区の防災	米村 博昭 (檀原市建築指導課)
16:50-17:00	閉会の辞	吉越 昭久 (歴史都市防災研究センター 副センター長)

このシンポジウムは、本センターが採択を受けた以下の補助事業について、研究成果の公表を行うものです。

- ◎文部科学省 学術フロンティア推進事業
「文化遺産と芸術作品を自然災害から防御するための学理の構築」
- ◎文部科学省グローバルCOEプログラム
「歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点」
- ◎日本学術振興会 科学研究費補助金
「歴史都市における人為的災害からの防御による安全の構築」
- ◎文部科学省 ハイテク・リサーチセンター整備事業
「防災と安全のための複合大規模センサシステムおよびロバストネットワークの構築」

お問い合わせ先

立命館大学 人文社会リサーチオフィス内
歴史都市防災研究センター事務局(担当:橋本・仲山)
Tel: 075-465-8206 Fax: 075-465-8342

主催 立命館大学 歴史都市防災研究センター